

平成22年6月定例会 一般質問通告書

質問順	質問議員	質問件名
1	平出 政敏	<p>1 政治・政局の不安定と長びく経済不況化での町政について</p> <p>1 平成21年度決算見込み</p> <p>2 任期最終年度決算の評価と課題</p> <p>3 3期目の可能性と意思決定時期</p> <p>2 行政改革の取組み</p> <p>1 自治基本条例制定における</p> <p>1) 区、常会未加入者対応</p> <p>2 地域活性化交付金事業策定</p> <p>1) 策定議論の公開（事業仕分け導入）</p> <p>3 開発公社、振興公社等の運営</p> <p>1) 町長兼務の役割分担</p> <p>4 目標管理制度の計画具体化</p> <p>1) 4次振興計画、町民満足度、自己評価制度とのからの明確化</p> <p>2) PDCA管理の推進開示</p> <p>3 セーフコミュニティは転ばぬ先の杖</p> <p>1 転んでしまった事故原因と対策</p> <p>1) 不慮の事故（水死、交通事故死）</p> <p>2 転でしまいそうな要因対策</p> <p>4 高齢者福祉事業対応で町政活性化</p> <p>1 具体的な方策、対応</p> <p>5 人畜における流行性疾病の現状と対策対応</p> <p>1) 新型インフルエンザ</p> <p>2) 百日せき</p> <p>3) 口蹄疫（家畜）</p> <p>6 学習指導要領の全面改訂における課題と抽出「学力テスト」実施の評価</p> <p>1 学習内容増における学校完全5日制の課題と対応</p> <p>2 土曜日活用の方策</p> <p>3 全国学力・学習状況調査実施の評価と課題</p> <p>7 読育推進事業に新聞活用</p> <p>1 N I E（ニュースペーパーインエデュケーション）導入の考えは</p>

2	荻原かほり	<p>1 高齢者・障害者福祉の充実</p> <p>1 介護ボランティア制度の導入を</p> <p>2 福祉サービス事業の更なる充実のために サービス事業の周知と見直し 地域住民助け合いの福祉支援活動の充実策</p> <p>3 介護住宅改修費用を受領委託払いに</p> <p>2 医療政策の充実と今後</p> <p>1 産婦人科対策の現状と今後 廃止に伴う町の考えは 中央病院等の現状と充実策</p> <p>3 安心・安全対策について</p> <p>1 安心・安全のまちづくりの現状と対策 交通安全対策の取り組みと現状は 高齢者の運転事故防止対策は 用水路の危険箇所の現状と対策は</p> <p>4 生活道路整備 町道 518 号線の交差点封鎖について</p> <p>5 箕輪町の歌を身近にするために一考を</p>
3	唐沢 荘介	<p>1 救命救急センターについて</p> <p>『上伊那圏域の救急医療を考える』公立 3 病院が地域医療を安定的に担い続ける仕組みづくり</p> <p>1 5 年間で 25 億円の配分を受けスケールメリットを生かした公立 3 病院の機能分担と連携のあり方は</p> <p>2 地域医療再生計画に沿った管制塔機能の救命救急センターの指定替えのフレームワークは</p> <p>3 圏域内の開業医を登録医として一次救急が夜間、週末、休日の対応が十分でなく圏域の大きな課題だが</p> <p>4 増え続ける認知症 基幹病院としての機能の強化と対処法</p> <p>5 救急車が短時間に搬送できる病院受け入れ体制が急務だが</p> <p>2 医師等の安定的な確保体制の構築</p> <p>1 圏域の最大テーマ信大との連携による集約化病院としての研修医、指導医等の確保と現状は</p> <p>2 若手医師、臨床研修医は魅力ある診療体制、魅力ある指導医がいるまた文化的居住環境を求めるが条件整備は</p> <p>3 医局の弱体化と地方の医師は孤立で過重労働垣根を越えた支援体制は</p> <p>4 医師の引き上げ開業で不在の診療科の実態と対応策は</p> <p>3 内視手術トレーニングセンターについて</p> <p>1 「トレーニングセンター」は若手医師研修医を招請するチャンスだが</p>

3	唐沢 荘介	<p>2 公設民営の「トレーニングセンター」設置後の運営方法や運営主体等々のB/Cは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療キットの導入 「救急医療情報キット」の導入を
4	下原甲子人	<p>1 予算執行方針と現況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 予算執行の進捗と見通し及び課題 2 コスト5%進捗と不要額の対処方法 (早期発注の促進で新規事業への展開) 3 企業誘致、人口増の現況と今後 4 定住自立圏の取り組みの検討 (各市町村、広域連合→路線バス代替等) <p>2 高齢者福祉施策の充実</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者の生きがい、安心政策 「優しく元気で暮らせる町づくり」 2 諸施策実施の具体的方法と内容 <ul style="list-style-type: none"> ★ 健康促進支援と要介護者への支援策 ★ 地域高齢者活性化対策と支援 ★ 「特養老」建設と待機者解消 <p>3 第3セクターの今後</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開発公社、振興公社の方向性と今後 (農業振興高度化策で指定管理の導入) (社会貢献ビジネス事業立ち上げ検討) <p>4 危機対応と管理状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 出水期の対応と緊急時の告知方法 (増水時の対応と備え、防災無線の活用) 2 不適切経理防止は(伝票、チェック体制) 3 備品管理状況は(統一、部門管理?) (TV・PC・TEL・車両・図書 etc)
5	武村 俊身	<p>1 うるおいのある地域事業</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域活性化事業 <ul style="list-style-type: none"> 申請総件数 総金額 採択基本は (2) まちづくり提案事業 <ul style="list-style-type: none"> 提案件数 新規提案内容 <p>2 人地域が輝き創造と活力あふれるまち箕輪</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 次期町長選挙について (2) 町長談話室

5	武村 俊身	<p>3 一味ちがう箕輪のこども育成事業 (1) 学校振興交付金 (2) いきいき保育創出事業 (3) 障がい児に対する学校設備の対応</p> <p>4 農業振興 (1) 野菜、果樹振興対策事業 (2) 特例作物の産地形成</p> <p>5 町制55周年事業 検討委員会その後の取り組み事業内容</p>
6	寺平 秀行	<p>1 町の成長戦略と雇用 (1) 観光の取り組み (2) 人口増加策 (3) 緊急雇用創出事業 (4) 公契約条例</p> <p>2 防災の取り組み (1) 新型インフルエンザへの対応 (2) 地震への対応</p> <p>3 安全みまもり隊への支援 (1) 支援の取り組み (2) 連絡会議設置は？</p> <p>4 図書館の充実 取り組みと蔵書の充実は？</p> <p>5 常会未加入への取り組み 取り組みと条例制定の考え</p> <p>6 健康増進への取り組み 脳血管疾患予防など取り組み</p>
7	松崎 久司	<p>1 21年度決算見込みについて 一般会計・特別会計・滞納等の決算見込み</p> <p>2 22年度新規事業推進状況について 1 保育園活性化交付金 各保育園での具体的な活用内容は 2 教育振興活性化交付金 各学校での具体的な活用内容は</p> <p>3 町環境基本計画について 環境基本計画数値目標の21年度の実績は バイオデーゼル燃料化 ゴミ減量 水洗化率 不法投棄</p> <p>4 出水対策について 1 危険箇所の洗い出しと各区への周知は</p>

7	松崎 久司	<p>2 町内の雨量計の設置場所は</p> <p>3 雨量計の活用は 監視システム化の考えは</p> <p>5 地区子供会について</p> <p>1 教育委員会と地区子ども会との関係は</p> <p>2 15 地区の現状をどの様に把握しているか</p> <p>3 見直しの考えは</p> <p>6 ふるさと農道交差点対策と子供の危険予知取組みについて</p> <p>1 開通後の交差点対策は</p> <p>2 南小西信号機の設置が決まったと聞くが具体的には</p> <p>3 子供の事故防止に「危険予知トレーニング」KYT に取り組むべきでは(セーフコミュニティの町として)</p>
8	丸山 善弘	<p>1 福祉・保健・医療</p> <p>1 高齢者等在宅介護されている本人及び家族が認知症など大きく進んできて、手に負えない人がいる、施設など入所希望してもなかなか空きがない。</p> <p>2 悩み相談するにも、民生委員とケアマネージャーなど不足している。 対応が遅い</p> <p>3 検診率はその後 改善されているか</p> <p>4 検診や人間ドックで早期に病気を発見する必要がある。</p> <p>5 子宮頸ガンについても ガン予防について効くといわれているワクチンについては、前議会でも質問したが？</p> <p>6 対応策がはっきりしなかった その後全国的に接種する市町村が増えていて、特に中学生から 20 歳位までの人には、全額又は一部助成があるところが多くなっている。</p> <p>7 現在 各地域を回って検査しているがどんな状態か(%)</p> <p>8 地域医療再生事業 今年度から本格的に実施する県の上伊那地域医療再生事業は、具体的にどのような内容か？</p> <p>2 防災・安全対策</p> <p>(A) 地震対策での耐震診断については終了していると思うが、耐震改善については学校校舎及び公共施設はどのように対応しているか。</p> <p>(b) 終了していなければいつ頃終わるか？</p> <p>3 グリーンツーリズム</p> <p>町では体験農業など積極的に集めているが、各地で最近大型化している産直施設が増え、ブランド品や、道の駅等が拡大している。中には年間億単位の売り上げをしているところがある。</p> <p>我が町での取り組みの考えは？</p>

9	藤田 英文	<ul style="list-style-type: none"> 1 安心安全な水道給水体制 <ul style="list-style-type: none"> 1 上水道等老朽管の実状と整備計画 2 老朽管布設替え計画と会計見直し 3 長田配水地の稼働状況 2 平成 22 年度の財政動向 <ul style="list-style-type: none"> 1 歳入からみた標準財政規模の傾向と人口を増やす政策 2 一部事務組合等の分担金精査 3 地域医療の充実 <ul style="list-style-type: none"> 1 地域産婦人科医療の動向 2 身近な産科医療の確保 3 地域医療再生事業への提言 4 セーフコミュニティの課題 <ul style="list-style-type: none"> 1 地域絆社会の構築 2 財政的支援の基本指針 5 国道沿家屋の振動緩和 <ul style="list-style-type: none"> 1 国道 153 号線沿家屋の振動の実情 2 振動緩和策 3 国道 153 号バイパス拡幅計画 6 食料、農業の新たな基本計画 <ul style="list-style-type: none"> 1 農地利用基本計画と農地利用集積化 2 地域混在化と農業の共存 3 家畜防疫体制
10	向山 章	<ul style="list-style-type: none"> 1 町長姿勢について <ul style="list-style-type: none"> 1 民意を表舞台にと立候補して町民の声をどの様に汲み上げてきたか 2 町長就任して 7 年が経過、自立の道を選択して「箕輪丸」は出帆した。 <ul style="list-style-type: none"> 1) 役場内の組織改革が行なわれたが問題点？ 2) 組織改革での職員の「業務効率化」 3) 効率化による職員の削減？ (民間発想での財政削減) 4) 道路などのインフラ面 5) 是非住んでみたいという町に近づいたか 6) 民間の目線とは如何なるものか吟味した町政か 7) だいぶ前から町民との間に亀裂が広がっているが 8) 二人副町長制は行革のため副町長を道筋が付くまでとしてみても 6 年が経過した。アンダーラインが見えてこない。 2 町長談話室の実態について <ul style="list-style-type: none"> 相談室を使って町長に相談に訪れた件数 利用状況 3 子ども未来課の所属 <ul style="list-style-type: none"> 所属を教育委員会にし、学校と連携を持った組織にすべきと思うが

10	向山 章	<p>4 室内運動場のネーミング ネーミングライツ(企業での施設命名権)によりスポンサー料を</p> <p>5 専門課長、係長制について 成果と問題点</p> <p>6 入札について 入札等審議会を充実させ公共事業を担う不況にあえぐ地元建設業者の赤字受注を無くし育成を企てるべきと思う。</p> <p>7 非正規職員の待遇について 同じ資格を持ち同じ仕事をしている非正規職員の対応について</p>
11	大槻 久人	<p>1 交通行政 1 沢駅南踏切の拡幅について 2 天竜川堤防道路の安全対策</p> <p>2 福祉行政 1 路線バス廃止に伴う伊那中央病院通院者への支援 2 高齢者にたいする通院支援</p> <p>3 土地開発公社事業について 一部塩漬け用地の現実的な解決策を</p> <p>4 区加入者減少対応 1 町の転入時の対応について 2 分担金条例の見直しも</p> <p>5 青少年健全育成 1 子ども会・子ども会育成会について 2 有害図書自販機の現況は?</p>
12	小島 常男	<p>1 町内で重大事故が多発している、防止策は 交通事故や水の事故など五月に多発している原因や防止対策は 交通事故 春日街道と町道 56 号の交差点 5 月 6 日 大出大型店前の国道で歩行者 5 月 13 日 木下国道での小学 1 年生の事故 5 月 31 日 水の事故 木下で用水路に落ちて小学 1 年生の事故 5 月 29 日</p> <p>2 交通安全対策 1 交差点やカーブなどの見通しの悪いところに案内ミラーなどの設置を 2 道路にはみ出た樹木の枝や青垣など交通に支障のあるものの排除を町主導でできないか</p> <p>3 河川の危険箇所の対策は 災害のおきないように河川の危険箇所の早期改修を(帯無川その他)</p> <p>4 財政調整基金の取り崩しで町の将来の財政は大丈夫か</p>

1 2	小島 常男	<ul style="list-style-type: none">1 実質公債比率・将来負担比率などに影響は2 財政調整基金が町長の理想とする 15 億円から 20 億円には遠くはなれてしまうが3 財政力指数や経常収支比率などに影響は4 町発足 55 周年記念事業について<ul style="list-style-type: none">1 事業が具体的にしめされていない 何をどうするか2 決められないのなら 無理せずに他にまわしたら5 町の「第 4 次振興計画」後期基本計画で<ul style="list-style-type: none">1 各区や地域の要望はどのくらい盛り込むことが出来たか2 長年の懸案事項にどの様に配慮されたか
-----	-------	---